

結露チェッカー

床下で発生する結露を目視で確認します



(1パック:5個入り)

【ご使用についての注意事項】

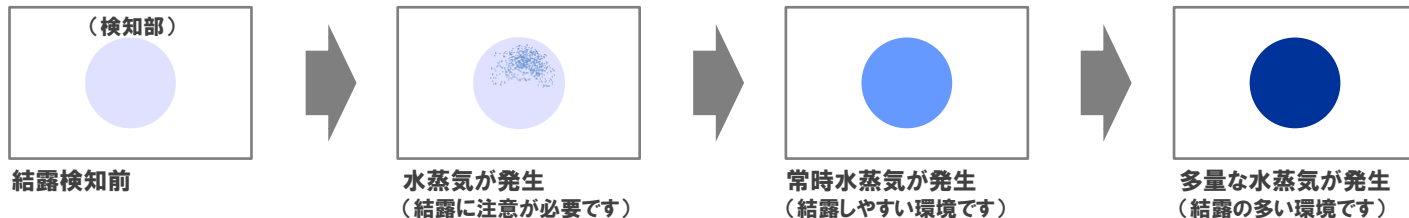
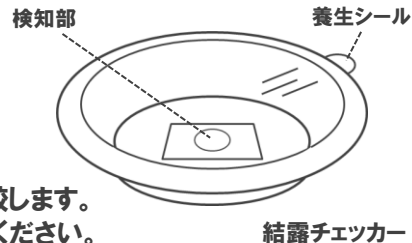
- この器具は設置部表面から発生する水蒸気を結露検知するためのものです
- 一度反応(変色)した検知部は、元に戻りません
- 使用前に、検知部に変色がないことを確認してください
- 検知部には、直接触れないでください(透明の養生シールは使用する直前にはがしてください)
- 雨や水が直接かからないようにしてください
- 直射日光に当てないでください
- PP袋の開閉は素早くおこない、使用しない結露チェッカーは、乾燥剤と一緒に袋を閉めて保管してください
- 湿気のない常温の場所で保管してください
(冷蔵・冷凍庫内での保管は避けてください)



〒270-0163 千葉県流山市南流山1-6-5 TEL.04-7137-7771

結露チェッカーの使いかた

- ① 使用する結露チェッカー表面の透明な養生シールをはがします。【重要】
- ② 検知部を下向きにして、床下の湿った場所3～4箇所へ置いてください。
- ③ 比較用として、居室内の乾いた場所へ、同様に結露チェッカー1個を置いてください。
- ④ 30分～1時間後、床下に置いた結露チェッカーを回収し、居室のものと同反応具合を比較します。
- ⑤ わずかでも反応(変色)が見られた時は、さらに24時間床下へ置いて、反応を確認してください。
(反応がわずかでも、時間帯によって多量の結露が発生している可能性があります)



結露チェッカーが反応する床下とは

- 土壌から水蒸気が発生している露地(土間)の床下
- 地熱による冷却で結露が発生しやすいコンクリートの床下
- 換気不足など、構造・立地的に水蒸気が滞留しやすい床下
- 基礎断熱で、生活水蒸気が床下へ影響しやすい床下
- 雨水浸入や冠水による水溜まりがある床下
- 2年以内に床下浸水等があった床下
- 基礎コンクリートの養生水分が蒸散し続けている床下
(新築から2年程度は水分の蒸散が多いとされています)

このような床下は、常時結露が発生しやすい環境となっており、結露による雑菌やカビが繁殖する恐れがあります。また、木部含水率が上昇し、住まいの強度が低下したり、シロアリが発生するリスクも懸念されます。

! ご検討ください

居室などに比べて温度が低い床下は、常に結露発生
のリスクがありますが、十分な換気通風を行うことで、
結露を防ぎ、床下の環境悪化を、効果的に抑制するこ
とができます。

301型換気システム

1台で約20坪の床下の
換気をカバーする、専用の
攪拌・換気システムです

